

8-5-3 情報セキュリティ専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会開催

専門委員会開催：8回

(2) 活動の目的

建設コンサルタント活動における各種の情報セキュリティに関する研究を行う。会員各社の情報セキュリティ対策およびマネジメントシステムの構築を支援する情報提供を行う。

建設コンサルタントとしての情報セキュリティのあり方について意見交換の場とする。

(3) 主な内容

a) 情報セキュリティ講習会の開催

建設コンサルタント業界においても、業務上で重要な情報を取り扱っており、十分な情報セキュリティ対策が求められる。

情報セキュリティに関して更なる情報提供・啓発活動を進めるため、会員企業を対象とした「情報セキュリティ講習会」を CPD 対象講習会として全国 8 支部で開催した。

6 月 16 日開催の関東支部講習会では、WEB セミナーを併催して全国からの参加を可能とした。会場、WEB 参加をあわせて約 760 人の参加を得ており、好評であった。

また会員各社への情報提供の一環として協会ホームページ（会員限定）に講習会テキストを公開した。

<講習会開催場所>

日時	場所	参加者
6/16	関東支部（東京）	84名（定員100）
	Web セミナー	263名（定員200）
6/21	九州支部（福岡）	54名（定員50）
6/25	四国支部（高松）	52名（定員50）
6/28	中国支部（広島）	69名（定員50）
7/5	近畿支部（大阪）	73名（定員70）
7/7	中部支部（名古屋）	40名（定員50）
7/12	東北支部（仙台）	63名（定員50）
7/21	北海道支部（札幌）	65名（定員50）
	合計	763名

<講習会カリキュラム> 180分（CPD 3.0）

	タイトル
講演 1 (60分)	2015年度 JCCA 情報セキュリティ実態アンケートの結果から見える現状
講演 2 (60分)	標的型攻撃・内部不正による情報漏えいの事例と対策
講演 3 (60分)	情報セキュリティ対策の基本と身近なリスク

b) 講習会の録画配信

6 月 16 日に開催した情報セキュリティ講習会（関東支部）の録画を協会 HP 上で公開した。

公開期間：2016 年 9 月～2016 年 11 月

CPD：プログラム 1-C として認定

期間内の利用は、延べ約 1,400 アクセスであり、多くの方に受講いただく機会となった。

c) データセンター施設に関する訪問調査

情報セキュリティ対策や BCP 対策、設備の運用負荷軽減などを目的に、自社の情報システム機器を第三者が運営するデータセンターに設置、あるいは検討のニーズを踏まえ、①首都圏の DC、②遠隔地の DC、③最新設備の DC を選定して全国計 5 ヶ所の訪問調査を行った。

日時	訪問先
2/14	ファーストライト インテック FRTiDC（沖縄）
2/17	インテック 東京 DC（都内）
2/17	ソフトバンク 東京第四 DC（都内）
2/21	エネキア・コミュニケーションズ EneWings 広島（広島）
2/24	SCSK netXDC 千葉第 2 センター（千葉）

d) 公的機関によるガイドライン等の情報収集

経産省サイバーセキュリティ経営ガイドライン、情報処理安全確保支援士制度、ISMS クラウドセキュリティ認証（ISO 27017）など、関連情報の収集を行った。

2. 次年度の活動について

今後とも当業界における情報セキュリティ対策について調査研究を進める。

（情報セキュリティ専門委員会委員長 長岡 尚登）